

## 高校3年生によるピアサポートを実施しました。

令和5年度の新しい試みとして、高校3年生が本校の中学3年生と高校1年生の総合的な探究の時間をサポートする「ピアサポート」を実施しました。

ピアサポートの目的は、中学3年生や高校1年生の探究スキルの向上と、生徒達自身による探究の自走化を図り、学校内のコミュニティの強化を行うためです。

高校1年生には、3つのサポートを行いました。1つ目は、5月に学年全体で行った視野を広げるための「身近な〇と×ワーク」の運営を行いました。具体的には自分の周りにある〇と×を写真に撮って友達に説明をするというワークで体育館で行いました。サポーターの高校3年生は会の説明やスムーズな進行を行い、高校1年生が積極的に話をする姿を見ることができました。2つ目は、「問い」を立てる授業のサポートを行いました。「問い」を考える高校1年生の授業に入り、困っている生徒に対して丁寧に相談に乗っていました。話をすることで見えてくることもあるので大変有意義な時間になりました。3つ目は、サポーターの高校3年生が行ってきた探究の動画作成です。この動画は、探究をした内容の発表だけではなく、どのように「問い」を考えてきたか、探究をしていく中で苦労したこと、工夫したことなどもあり、これから探究していく高校1年生の支えになる動画になっています。



「身近な〇と×ワーク」の説明を行っている様子。説明のためのスライドも高校3年生が作成した。



高校3年生の先輩たちが自分たちの探究内容について説明している。

### 【高校3年生の感想】

- ・後輩と交流することで自分自身も学びを深めることができた。少しでも高校1年生のお役に立たなれば幸いです。
- ・自分の探究で培った経験を後輩の探究に還元することができてよかったです。ピアサポートで他学年と交流することは自分の視野を広げることのできるいい機会になると感じました。
- ・これまでとは異なったメンターという立場から諸問題について考える貴重な経験を積むことができました。今回のピアサポートが中3・高1生のこれからの探究活動の一助となれば幸いです。

初めての試みで、日程や行う内容の調整など課題もありましたが、3年間の探究学習を経験してきた高校3年生からアドバイスを受けることで、これから探究活動を始める生徒の具体的な支援になったと思います。